

DAY  
01

9/9(金)

北海道大学HX  
<エイチクロス>

## そもそもソーシャルビジネス概論

～社会課題とビジネスのつながり～



泉 貴嗣

小樽商科大学大学院 商学研究科 准教授



研究テーマは企業倫理、中小企業のサステナビリティ経営、ソーシャルビジネス。コンサルタントとして政令市のCSR政策の制度設計や企業の社会性評価ツールの開発を手掛けたほか、地域の中小企業のCSV活動を支援した他、上場企業の常勤監査役などを経て現職。著述に『やるべきことがすぐわかる! SDGs実践入門～中小企業経営者&担当者が知っておくべき85の原則』など



須藤 絵利香

野菜や加工品のお店かしづく運営

鹿児島県出身。東京生活10年目を機に田舎暮らしを決意。赤井川村に出逢い地域おこし協力隊として、ふるさと納税や地域の情報発信担当として任期3年を満了。現在は赤井川村産を全国に発送する「野菜や加工品のお店かしづく」というECサイトを運営。収穫体験にて都会と田舎をつなぐイベントを定期開催中。

モデレーター: 北海道大学 産学・地域協働推進機構 滝田 陽介

DAY  
02

9/16(金)

SAPPORO  
Incubation Hub DRIVE

## 教育プラットフォーム「あしたの寺子屋」 COO山田佳介さんが語る北海道発 「教育×ローカル」の可能性について



山田 佳介

株式会社あしたの寺子屋 最高執行責任者COO

1992年東京都出身。慶應義塾大学を卒業後、デロイトトーマツコンサルティング合同会社に入社。まちづくり・地方創成を軸に起業支援・産業振興、アート・カルチャー、観光、DX等の多様な案件に従事。2021年6月末、株式会社あしたの寺子屋への参画とともに札幌へ移住。あしたの寺子屋では、COOとして会社全体における事業管理を行いつつ、地方公共団体や中央省庁との折衝を担当。



川口 ゆり

SAPPORO Incubation Hub DRIVEコミュニティマネージャー  
スタートアップスタジオ協会北海道エバンジェリスト・MC

1994年札幌出身。大手旅行会社、ITベンチャーの人事・採用広報ののち、2019年に独立し、都内に拠点を移す。フリーランスHR、広報ライターとして活動後、スタートアップ企業にて人事や営業を担当し、3年ぶりに2022年5月に札幌にUターン。2022年7月からスタートアップスタジオ協会北海道支部エバンジェリスト、SAPPORO Incubation Hub DRIVEコミュニティマネージャーに同時就任。

DAY  
03

9/21(水)

EZOHUB SAPPORO

## ソーシャルビジネスを「想い先行」で 終わらせない!

～社会課題解決と利益創出の両立とは～



大久保 徳彦

株式会社POLAR SHORTCUT 代表取締役 CEO

帯広市出身。慶應義塾大学卒業後、ソフトバンクモバイル株式会社（現ソフトバンク株式会社）入社。新商品企画や新規事業プロジェクトを牽引し社内表彰「SoftBank Award」を複数回受賞。その後スタートアップにて経営企画・新規事業開発・管理部門を統括。2020年に札幌に拠点を移し、北海道の成長産業・ベンチャー支援をテーマとしたPOLAR SHORTCUT 1号ファンドを組成。



柴田 愛里沙

株式会社TREASURE IN STOMACH CEO/Founder

札幌市出身。東京理科大学卒業後、大手IT広告代理店に入社。Uターン後はWEBデザイン、フリーランスを経て、「株式会社TREASURE IN STOMACH」創業。ドイツ人を祖父に持つアレルギーやアトピーを経験した自身の体験に基づきヴィーガン/グルテンフリーのスイーツ専門店「アリサの北海道お菓子店chat」を経営。ヴィジョンはone table for everyone!

モデレーター: サツドラホールディングス株式会社 社長直轄グループ CI・広報チーム 満留真章

DAY  
04

9/30(金)

HOKKAIDO×STATION01

## ソーシャルビジネス実践論

～北海道の外にも目を向けてみる～



金子 晃輝

一般社団法人ロンド 代表理事

高校生の頃から起業したいと考え、大学時代に地域活性化事業を通して起業。個人飲食店の活性化を目的とした飲食イベントや大学生に向けて間借り飲食店を活用した飲食店開業プログラム等を提供。秋田県にかほ市にて地域資源を活かした持続的なまちづくり及び、まちづくりに取り組む地域プレーヤーの発掘・育成・持続化することを目的に一般社団法人ロンドを設立し、インキュベーション施設「わくばにかほ」を運営。



與田 雅晴

株式会社ジェイアール東日本企画  
ソーシャルビジネス・地域創生本部 部長代理

国内の基礎自治体支援とともに支援地域のプレーヤーを発掘・育成することにより官民連携による地域課題の解決を秋田県にかほ市や福島県田村市、長野県佐久市などで展開。本年5月に赤井川村との包括連携協定を締結。7月に環境省の北海道地方環境事務所との連携協定も締結し、道内での基礎自治体の支援とともに地域プレーヤーの発掘・育成を担う。

お申込み  
方法

ご参加には事前のお申込みが必要です。

右記のURL・QRコードから申込サイトにアクセスし、必要事項をご記入の上、お申込みください。

各回前日までにお申込みください

<https://social-innovation-x.com/> | 北大 HX | 検索

お申込みは  
こちら!▶



【個人情報の取り扱いについて】

お申込みの際にご入力いただいた個人情報は、本件イベントに時間する諸連絡に利用するほか、今後エイチフォースく北海道未来創造スタートアップ相互支援ネットワークが開催するイベントのご案内などに利用させて頂く場合があります。参加者の同意なしに個人情報を第三者に開示・提供することはございません（法令等により開示を求められた場合を除く）。

【お問い合わせ】

北海道大学 スタートアップ事務局  
[startup@mcip.hokudai.ac.jp](mailto:startup@mcip.hokudai.ac.jp)